

白山平泉寺旧境内発掘25周年
白山平泉寺歴史探遊館まほろば開館1周年記念

平泉寺世界遺産講演会2013

とき 10月6日(日)
午後1時30分～4時

ところ 教育会館 ホール

25年間行ってきた国史跡「白山平泉寺旧境内」の発掘成果を踏まえながら、これからの世界遺産への道のりについて、皆さんと一緒に考えます。

講演▶「中世都市としての白山平泉寺の魅力」
仁木 宏 氏 (大阪市立大学教授)
「日本と世界の城郭史における白山平泉寺」
千田 嘉博 氏 (奈良大学教授)

白山平泉寺歴史探遊館まほろば
☎87-6001



【まほろばウィーク】

10月3日(木)～14日(月・祝)

上記の間、まほろばでは様々なイベントが行われます。(下記はその一部)

◆平泉寺六千坊!平泉寺に自分の坊院を作ろう

10月3日(木)～14日(月・祝)

平泉寺の大きな地図の上に自分だけのオリジナル坊院を作ろう!

◆1周年記念品プレゼント

10月6日(日)

先着100名にオリジナルグッズをプレゼント!



写真左は国道416号沿いにある碑で、写真右は荒土小学校敷地の隅にある碑

石碑探訪 4

竹内茂一頌徳碑

茂一の碑は伊波区に2基建てられていて、荒土小学校校庭の片隅と伊波の交差点付近に建つ。建てられたのは同じ昭和12年で、前者は荒土村が建て「福井県知事 羽生雅則書」と記されている。後者は「飛鳥組中」とあり、飛鳥建設株式会社の社員等により建てられた。

茂一は、明治5年(1872)に荒土村伊波の中産農家に生まれた。以下、彼の生涯を「勝山藩古事記」および碑文によりたどる。

彼は幼くして父を亡くし、信仰心の厚い母の手で育てられた。壮年に及んで自分の進むべき道を公共事業と地方

政治に見出した。

飛鳥組に入社するきっかけは、村の土木事業を通じて当時各地で水力発電事業を始めていた飛鳥文吉と知り合い、意気投合したこと始まる。工業主任として入社し、その後は取締役、顧問として敏腕を振るった。その指導を受けた社員は千人を越え、その指導は母の影響もあり情愛に溢れていた。(飛鳥組と茂一との関係については前号参照)

飛鳥組を退いた後は、地方政界で活躍する。養蚕の発展や煙草耕作の改良などに尽力し、大野郡蚕糸同業組合長や専売局勝山出張所兼煙草連組合組合長などを勤め、地方産業の発展に寄与した。明治40年には大野郡会議員となり、その後大正2年(1913)に荒土村会議員、同14年に荒土村長に当選し、昭和8年までその職にあった。

郷土を愛する心は人一倍強く、大野郡土木費や荒土尋常高等小学校建築費の寄附など数多い。碑が2つも建てられていることから、彼の人物をうかがい知ることができる。

市史編纂室 山田雄造

おすすめ図書



勝山市立図書館 ☎88-6000
ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>

一般図書



「ルポ産ませない社会」

小林 美希 / 著
河出書房新社

正社員・非正社員を問わず、妊娠解雇・職場流産が横行する現実の中で、妊産婦は職場でも社会でも孤立している。「産ませない社会」を変えるために必要なものは何なのか。子育てを未だに女性に押しつけ続ける現実を問う。

中高生図書



「さよならを待つふたりのために」

ジョン・グリーン / 作
岩波書店

ヘイゼルは16歳。甲状腺がんが肺に転移して以来、酸素ボンベが手放せない生活。骨肉腫で片脚を失った少年オーガスと出会い、互いにひかれあうが…。死をみつめながら日々を生きる若者の姿を力強く描いた青春小説。

こども図書



「原子力のサバイバル1」

ゴムドリCo. / 文
朝日新聞出版

ジオは耐放射線作業ロボットの実演会が開かれる島に向かった。ところが、実演会の最中に放射線研究所が地震に襲われてしまう。ジオたちは、原子力発電所を守ることができるのか?科学的知識を楽しみながら学ぶことができる。

人口の動き

	7月末現在	自然動態			社会動態			8月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	12,140人	5	-8	-3	16	-21	-5	12,132人	-8人
女	13,299人	5	-11	-6	13	-17	-4	13,289人	-10人
合計	25,439人	10	-19	-9	29	-38	-9	25,421人	-18人
世帯数	8,129世帯							8,134世帯	5世帯

9月の納税

国民健康保険税 ▶ 第2期
納期限 ▶ 9月30日(月) 口座振替 ▶ 9月26日(木)

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成25年8月末	前年比
総件数	333件	-9件
人身事故 (うち高齢者)	34件 (9)	-16件 (-9)
死者 (うち高齢者)	1人 (1)	0人 (0)
傷者	36人	-25人
物損事故	299件	+7件

9月22日(日)は越前大仏周辺に行こう!

※当日、越前大仏拝観料が無料

①第5回勝山産業フェア2013

午前9時～午後4時

ところ▶越前大仏 講堂

内容▶出展企業ブース

(ものづくりコーナー、市内11企業等)

勝山のがんばる企業コーナー(市内11企業)

各種体験コーナー

問 勝山商工会議所 ☎88-0463

②越前大仏もんぜん市

午前10時～午後4時

ところ▶越前大仏 門前町

内容▶物販、展示、飲食

問 越前大仏 ☎87-3300

③第7回歯みがきロボットコンテスト

開会式 午前9時30分～

表彰式 午後3時～

ところ▶越前大仏 大仏殿

内容▶歯みがきロボットコンテスト、歯ブラシ供養

※古い歯ブラシを持参した方には新しい歯ブラシを

プレゼント(午前9時～正午)

問 健康長寿課(すこやか内) ☎87-0888

童謡「赤とんぼ」で有名な兵庫県たつの市で赤とんぼの復活に向けて活動する「たつの・赤とんぼを増やそう会」の方を招き、いなくなった赤とんぼを復活させるためにどのような活動をしているのか、紹介していただきます。

とき▶9月28日(土)
午前10時～
ところ▶すこやか
多目的ホール

内容▶兵庫県たつの市における赤とんぼ復活への取り組みなどの講演
講師▶たつの・赤とんぼを増やそう会 前田 清悟氏

※フォーラムに先立ち、平成25年度勝山市エコ環境都市推進活動表彰式を行います

問 環境政策課(市役所2階)
☎88-8104

とき▶10月13日(日)
午前8時～

ところ▶北谷町北六呂師
およびさくら荘
参加機関▶勝山市、勝山市消防本部、勝山市消防団、北六呂師自衛消防隊、地元住民

※当日は午前8時ごろにサイレンが鳴りますが、火災と間違えないようにご注意ください

問 消防署 ☎88-0400

赤とんぼフォーラム2013



秋季消防訓練